

An aerial photograph of a large sports complex. The central feature is a large stadium with a brown, gabled roof. To its right is a baseball field with a green infield and a blue outfield. The complex is surrounded by green lawns, walking paths, and several smaller buildings. In the background, there are more industrial or commercial buildings and a city skyline under a blue sky with scattered clouds. A multi-lane highway runs along the left side of the image.

“WE LOVE HOKKAIDO AREA”の 出展について

株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテイメント

ES CON FIELD HOKKAIDOでは地域のことを知ってもらう
“WE LOVE HOKKAIDO AREA”を設置しています

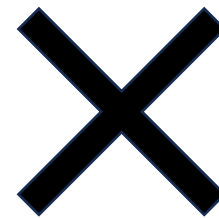
“WE LOVE HOKKAIDO AREA”の出展を通して、
北海道のことや地域おこし協力隊について知ってもらいませんか？

WE LOVE HOKKAIDO AREAでできること

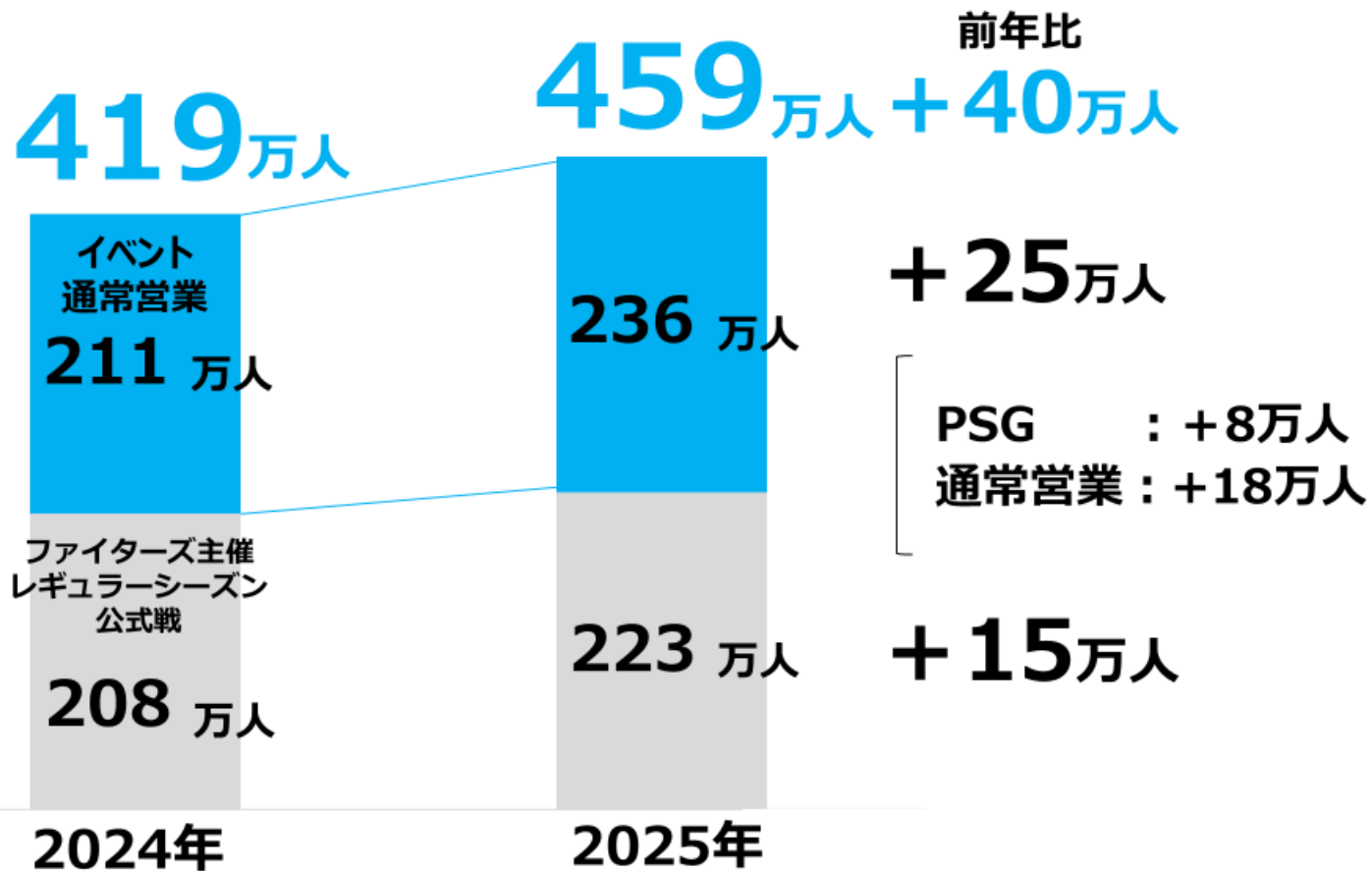
- ・各地の名産の販売
- ・地域おこし協力隊の認知拡大



ほっかいどう
地域おこし協力隊



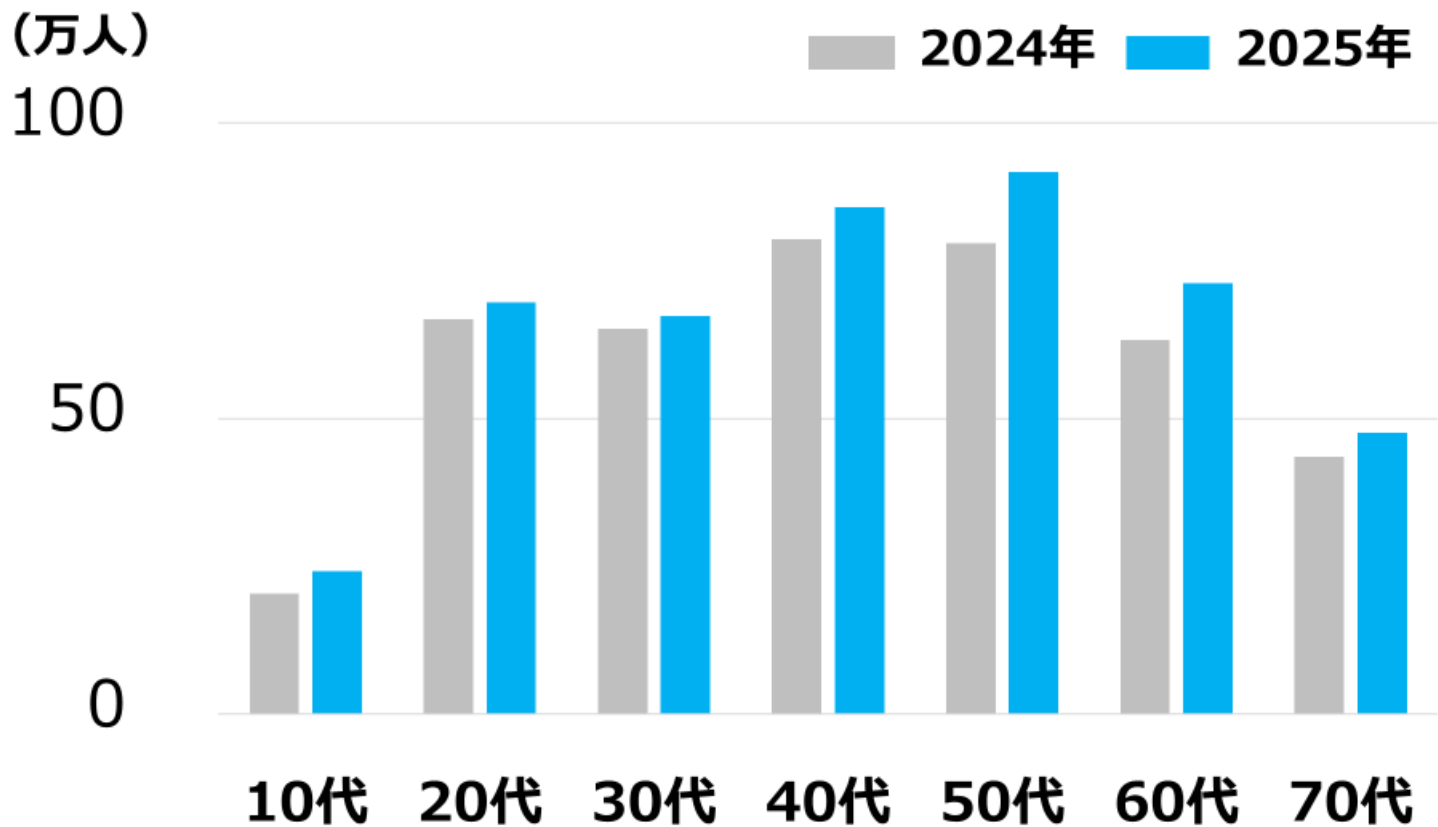
[Fビレッジ年間来場者数]



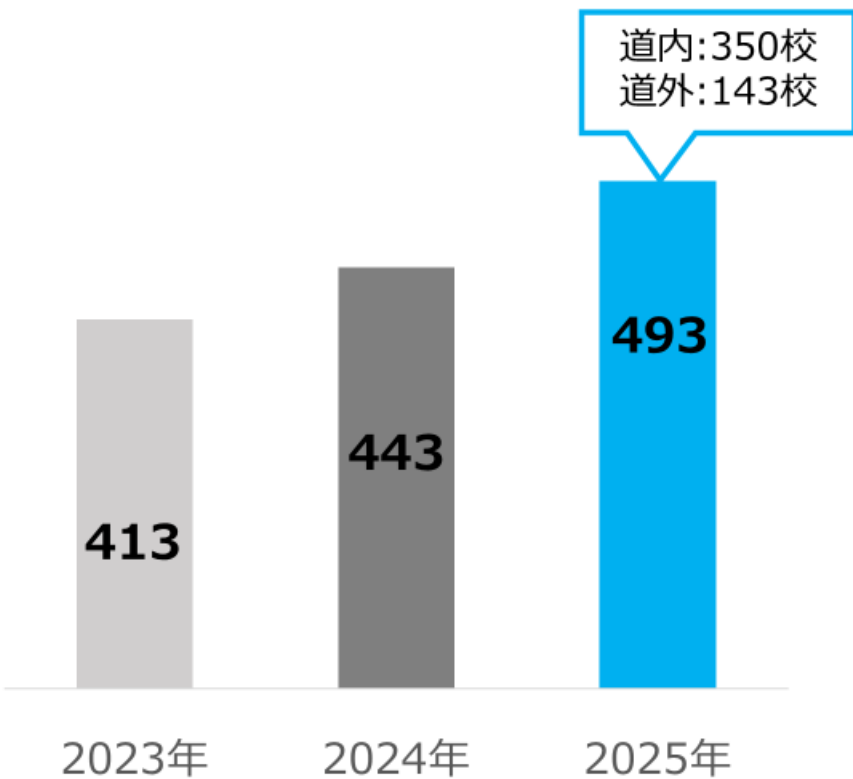
- ・ 2024年を大きく上回る約**459万人**
(平均12,575人/日)が来場
- ・ レギュラーシーズン公式戦動員数は
球団設立以来歴代最高を記録
- ・ 試合がない日の数値も伸びており、
PSG(オープン戦)への注力が奏功。
- ・ 2025年7月13日(日)には、Fビレッジ累計来場数が1,000万人を突破

全体的に増加。中でも50～60代の来場が増加
学校単位での来場数も年々増加

[世代別の年間来場者]

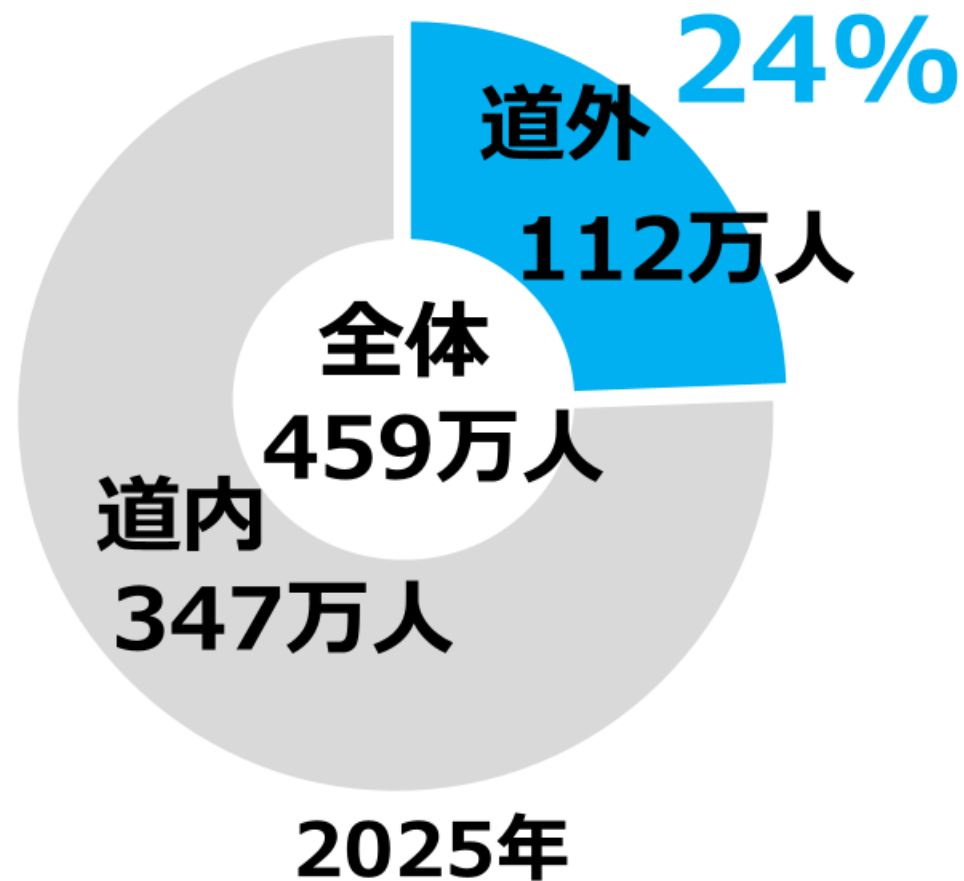
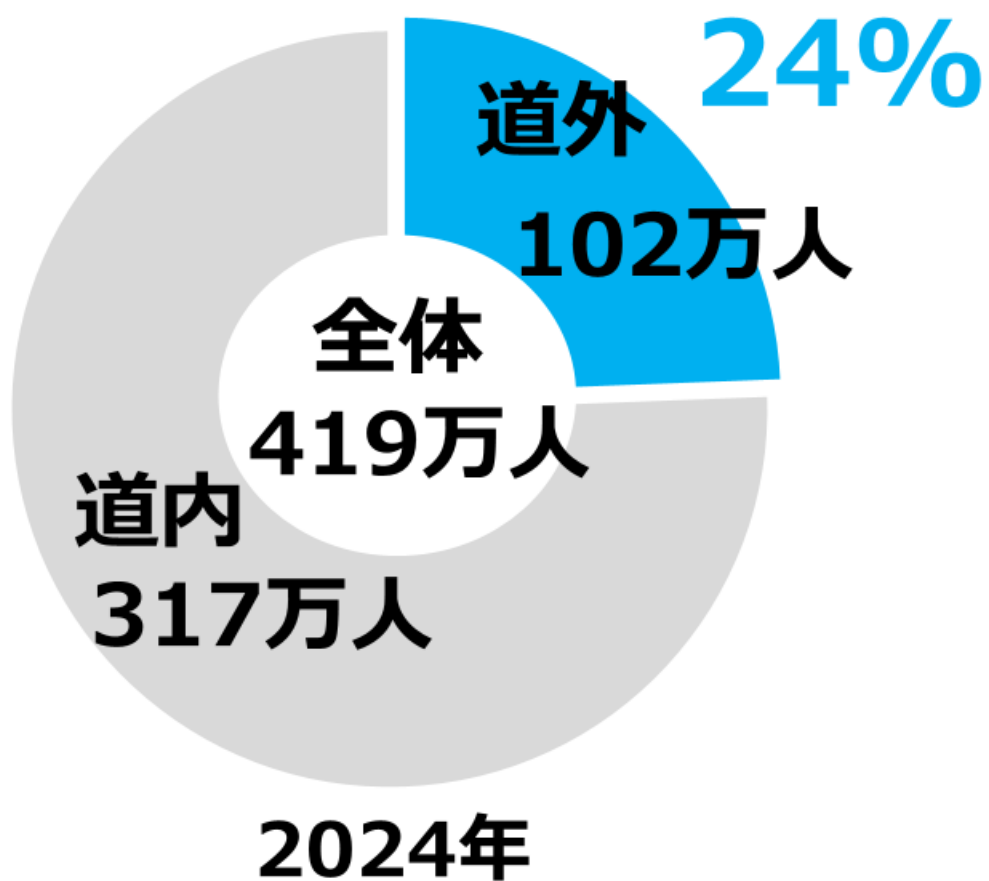


[学校団体数] ※チケット購入のみ



道外からの来場は全体の24%、約112万人と高い比率を保つ

[年間来場者の道外比率]



私たちは、WE LOVE HOKKAIDO AREAの出展を通じて
このブースが**新しいつながりや共創につながる場**になることを目指しています。

同じ目的に向かうパートナーとして「ミッション・ビジョン・バリュー」を共有し、
出展者と一体となってブースを作っていきたいと考えています。



ミッション

人と地域と未来を“好き”でつなぐ

ビジョン

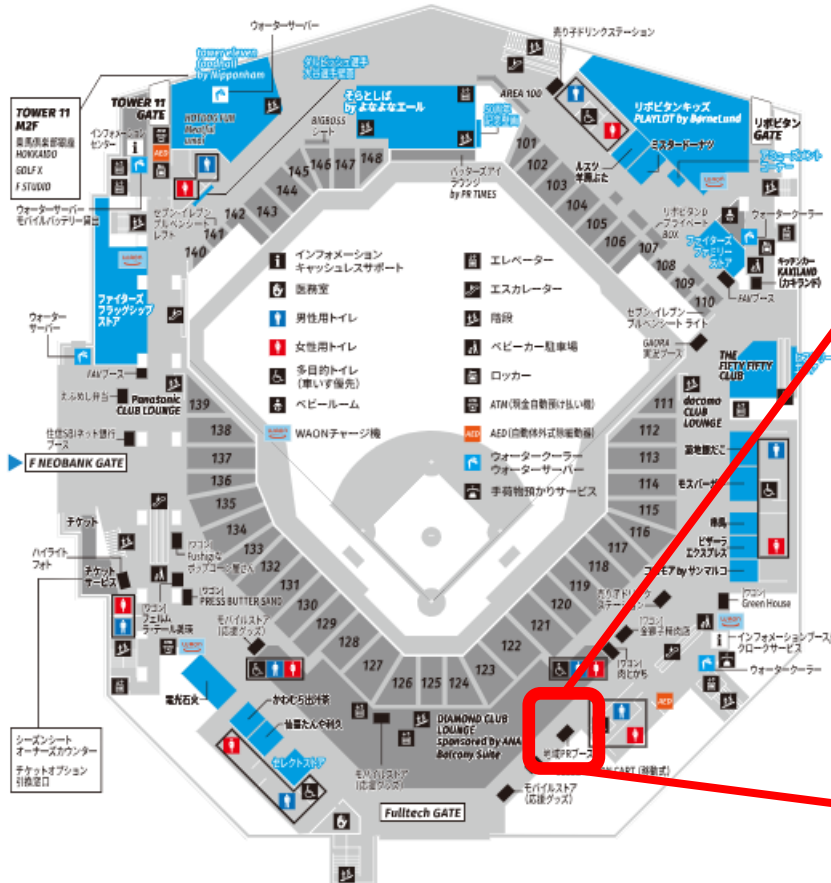
“好き”を体感から行動に広げ、未来へつなぐ
—“ここが好き”と思える体験から、新たなつながりや共創が生まれる場となる

バリュー（大切にしたい心構え）

- | | |
|---------------------|------------------------------------|
| 1. 温かく、親しみやすく迎える | 誰もが気軽に立ち寄れ、笑顔と温もりでお迎えします。 |
| 2. 共感と対話を大切にする | お客様と向き合い、地域・人の想いやストーリーを丁寧に伝えます。 |
| 3. 地域らしさと個性を発信する | それぞれの市町村（団体）らしさや誇り、魅力を自信をもって発信します。 |
| 4. 未来を見据えた“つながり”を育む | “好き”をきっかけに、次の交流・協働・発展へとつなげていきます。 |
| 5. 安全・安心を徹底する | 安心できる商品と、安全な環境で感動を届けます。 |

※ “好き”をつくる活動＝コミュニケーションや温かいふれあいの積み重ねです。

■ section 121 1階コンコース (1塁から本塁にかけてのエリア)



周辺写真



正面イメージ



※エリアの画像はイメージです。
意匠などは変更になる可能性があります。